

学校経営の指針

学校は子供のためにある



子供のために何ができるか

学校経営の方針

やる気のある子に育てる

学校教育目標

心ゆたかで かしく たくましい子

目指す子供像

| 思いやりのある子ども | みずから考える子ども | 命を大切に子ども |
|---|---|---|
| 1 子ども理解と個に応じた指導 2 互いを尊重し、認め合う。 ・自分の考えをもち、相手の考えに耳を傾ける活動の充実。 3 学級経営の充実。 ・自己の育成。帰属意識の芽生える経営 4 よりよい人間関係づくり ・いじめや不登校の未然防止と早期発見、早期対応 ・あいさつ、返事の推進 ・上級生のリーダーシップ | 1 主体的・対話的で深い学びの実現 ・自己の学習活動を振り返り、次時につなげる主体的な学習の実現。 ・自己の考えを広げ深める「対話的な学び」の実施（自分の考えを持つことの重要性） ・思いや考えを基に構想して意味や価値を創造する。（学びの具体性） 2 学習規律や学習習慣の確立 ・時間管理など、けじめをつけた行動。 | 1 主体的に運動を行う児童の育成 ・学級全員で取り組む運動 ・目標をもった運動意識 2 危機回避力の向上 ・自分の命は自分で守る意識 ・自分の行動を考える意識 ・校舎内の歩行 3 基本的な生活習慣の形成 ・早寝早起き朝ご飯の習慣化 |

学校経営の具体像

| | |
|---|--|
| ① 互いを尊重し、認め合う学校づくり ア 豊かな心の育成（道徳教育） イ いごちのよい学級づくり ウ よりよい人間関係づくり（人権教育） エ 正しい判断で行動する力の育成（児童指導） | ② 一人一人が確かな学力をつける学校づくり ア 生きて働く知識・技能の習得と思考力・判断力・表現力の育成 イ 学びに向かう力と学習習慣の確立（学習指導） ウ 生き方を考える学習の推進（総合的な学習の時間） エ 個に応じた指導の充実（特別支援教育） オ 学びを支える読書習慣の確立 |
| ③ 生命の尊重と健康で安全な学校づくり ア 体力の向上（体育・健康・安全に関する指導） | ④ 地域に根ざした信頼される学校づくり ア 学校・保護者・地域の相互理解 |

| | |
|----------------------------------|----------------------|
| イ 危機回避力の向上 | イ 保護者・地域との連携〈ふれあい学習〉 |
| ウ 基本的な生活習慣形成の推進 | |
| ⑤ 教職員一人一人資質・能力の向上に努める学校づくり〈学校経営〉 | |
| ア 授業力向上 | |
| イ 指導力・職務遂行能力の向上 | |
| ウ 心身の健康管理 | |

〈 〉内は、下都賀地区学校教育の重点

今年度の努力点（重点事項）

- ① 互いを尊重し、認め合う学校づくり
 - ア 豊かな心の育成〈道德教育の充実〉
 - ・ 「特別の教科 道德」での話し合い活動の重視
 - イ いごちのよい学級づくり〈学年・学級経営の充実〉
 - ・ 安心して自分の力を出せる学級づくり
 - ウ よりよい人間関係づくり〈特別活動の充実〉
 - ・ 話し合い活動の充実により、折り合いを付ける力の育成
 - エ 正しい判断で行動する力の育成〈児童指導の充実・人権教育の充実〉
 - ・ いじめや不登校の未然防止と早期発見、早期対応
 - ・ 元気なあいさつの推進（＝桑中ブロック小中一貫教育基本カリキュラム）
- ② 一人一人が確かな学力をつける学校づくり
 - ア 生きて働く知識・技能の習得と思考力・判断力・表現力の育成
 - ・ 自力解決と集団解決
 - 考えを書く活動 意見を受け止め、意見をつなぐ活動
 - イ 学びに向かう力の育成と学習習慣の確立
 - ・ 「聴く態度」の育成
- ③ 生命の尊重と健康で安全な学校づくり
 - ア 体力の向上
 - ・ 学級、学年全員で取り組む運動
 - イ 危機回避力の向上
 - ・ 校舎内歩行の指導
 - ウ 基本的な生活習慣の形成（＝桑中ブロック小中一貫教育基本カリキュラム）
 - ・ 「早寝早起き朝ご飯」習慣の確立
- ④ 地域に根ざした信頼される学校づくり
 - イ 保護者・地域との連携
 - ・ 教職員と保護者、地域との危機管理意識の高揚
 - ・ 通学路点検
- ⑤ 教職員一人一人が資質・能力の向上に努める学校づくり
 - ア 授業力向上
 - ・ 自己研鑽の奨励と同僚性や協働性の発揮